



社協 大塚伴南

福祉のまちづくり
プラン スローガン 「新しいであいと ともにささえあう まちづくり」

発行 大塚・伴南学区社会福祉協議会(Tel.849-1777)

編集 広報部 会

防災特集号く安佐南区防災訓練実施

11月17日(日)、大塚・伴南小学校区
自主防災会連合会・安佐南区自主防災
会連合会・安佐南消防署・安佐南消防
団・安佐南区の主催にて、安佐南区防
災訓練と防災フェアを開催しました。

当日、午前8時に大地震発生の想定
を基に、各町内会で声を掛け合いなが
ら、指定避難所である大塚小学校体育
館を目指して、避難行動が始まりまし
た。車椅子での移動やケガを想定して
おんぶしながらの避難を行なった地
域もありましたが、午前9時頃には、
8町内会約240人が時間差で到着しま
した。会場到着後は、受付に避難者の
名簿を提出し、避難時の感想を地域ご
とに話し合い、個々の意見を付箋に書
いて、壁に貼り付けていきました。避
難路の問題点や行動の難しさをそれ
ぞれが実感されたようでした。



今回の防災訓練のメインは、避難所
運営ゲーム「チャレンジ」です。

「チャレンジ」とは避難所開設時に
起きる様々な出来事に臨機応変に対
応する事を模擬体験するゲームです。

1グループ約10人編成で、15グル
ープに分かれ、ゲームマスターから出
される数々の問題をチームで話し合
います。的確に解答すると得点が得ら
れ、その合計点で順位を競いました。
今回は、チームの順位ごとに防災用品
が贈られることもあって、11時半の終
了時刻まで白熱したゲームが行われ
ました。



また併せて、正門付近では「防災フ
ェア」が開催されました。こちらには、
アレルギー対応の食品の試食や、水消
火器・煙体験のブースがあり、盛況を
博しました。



今回の防災訓練では、約300人のご参
加をいただき、予定通り12時前には無
事終了いたしました。

お忙しい中、たくさんのご参加あり
がとうございました。また、ご協力い
ただきました地域及び関係者の皆様
に感謝いたします。

今回、手話通訳の方の参加を含め、
地域の防災士の方々が企画・運営に参
加した初めての体験型訓練となりま
した。式典を簡略化させていただいた
一方で、避難訓練やその他の対応は、
現実さながらに臨機応変に対応する
ことを余儀なくされ、対応の難しさを
感じた方も多かったようです。

反省点も多々ありますが、今後の地
域防災に活かせる貴重な体験になり
ました。この訓練を機に、今後、より
多くの皆様に防災に関心をもってい
ただき、「命を守る行動」をすべく、
引き続き地域の防災活動にご参加い
ただければ幸いです。

各町内会の防災の取り組み紹介

大塚・伴南学区社会福祉協議会においては、昨年度防災士連絡会が発足し、現在54名の防災士が所属し、各町内会で活動しています。その中で2つの事例をご紹介します。

A・CITY自治会では、6月23日(日)に防災士と住民が参加し、チャレンジ訓練を実施しました。また、防災士資格受講者を対象とした防災リーダー養成講座や文化祭における防災ブースの出店など、様々な工夫を凝らした活動を企画しました。

花の季台自治会(花の季台自主防災会)では、A・CITY自治会の活動を参考に、9月1日(日)と10月20日(日)の2回に分けてチャレンジ訓練を実施しました。グループで、与えられたテーマに沿って話し合い、最初は遠慮がちな方も、次第に活発に意見やアイデアを出し合いました。災害をイメージしながら「何が必要なのか」考え、発表する有意義な訓練となりました。



A.CITY自治会

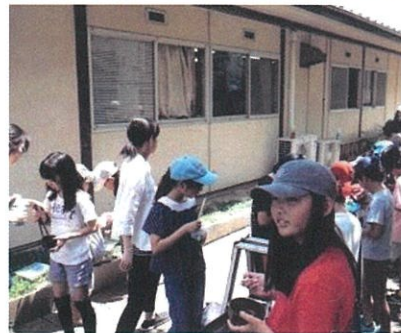


花の季台自治会

子どもと高齢者のふれあい活動

大塚・伴南学区社会福祉協議会の8町内会・自治会の高齢者部会で行った令和元年中のサロン活動について、主な事例をご紹介します。

下城ハイツ町内会では、7月7日(日)に児童約30名・高齢者・保護者を含め、総勢60名余りが参加し、ポイントをクリアしていくウォーキングラリーを行ないました。その後、子どもたちが楽しみにしているそうめん流しをしました。差し入れもあり、子どもたちの笑い声が絶えない楽しいひと時でした。



え絶えの状態となりました。会の終了際には子どもたちから感謝の言葉とお土産があり、子どもたちの元気をもらえた楽しいイベントでした。



その他の町内会・自治会での活動

| | |
|---------------|-------------------------|
| 大塚上町内会 | ゲームとお食事会 |
| 大塚下町内会 | 竹細工・竹馬・水鉄砲・スイカ割り・そうめん流し |
| 花の季台自治会 | 子どもたちと一緒にカレー調理、その後食事会 |
| 藤興園町内会 | そうめん流し |
| こころ自治会 | ゲーム大会 |
| シーズンズ・フレンズ自治会 | ひな祭り |

A・CITYでは9月29日(日)に児童約45名・高齢者・保護者を含め、65名余りが参加し、ジャンケン列車(音楽に合わせてジャンケンをして負けた人が勝った人の後ろについて、またジャンケンをしての繰り返しで長い列を作ってぐるぐる回り最後に先頭に立って勝った人が勝ち)というゲームや綱引きをしました。綱引きの最後は高齢者と子どものチーム対決を行い、高齢者チームは終わった後、息も絶

えずれも、子どもたちと高齢者の交流が行われています。

第8回 大塚・伴南 クラウンドゴルフ交歓大会

令和元年10月27日(日)、大塚中学校区ふれあい活動推進協議会主催で第8回大塚・伴南クラウンドゴルフ交歓大会が広域公園第一球技場にて開催され、総勢230名(役員を含む)が集いました。



この大会は、大塚・伴南学区内8町内会の親睦を深め、小・中学生や地域住民のコミュニティの輪を広げることが目的とされています。開会式では、熊本会長やご来賓の皆様からのご挨拶に始まり、また、中学生による元氣な選手宣誓で大会の幕が開きました。その後、準備体操でしっかり体をほぐしてよいよ競技開始です。

競技は2ブロック(前半組と後半組)に分かれて入れ替わりながらプレーします。ベテランの方はもちろん、初めての方も多く、「入れー!」「わー!外れたー!」とクラウンドのあちらこちらから楽しそうな声が上がっていました。すべての競技終了後には、ホールインワン・ゲームが行われ、盛り上がりました。表彰式を待つ間も真剣かつ楽しむ姿が見られました。



今年の団体優勝は、こころ自治会でした。また、小学生・中学生・一般の部でもそれぞれ個人表彰が行われ、最後に参加賞が全員に配られました。参加者の皆様、役員・関係者の皆様のご協力のもと、今年も無事に大会を終えることができました。ありがとうございました。

令和元年度 高齢者クラウンドゴルフ大会

11月1日(金)に広域公園第二球技場にて、晴天の下、大塚・伴南学区内8町内会・自治会から総勢87名が集い、高齢者クラウンドゴルフ大会が開催されました。22チームが3コートに分かれ、技を競い合いました。

| 順位 | お名前 | スコア | 地区名 |
|------|-----|-----|--------|
| 男性の部 | | | |
| 1位 | 高野様 | 42 | こころ |
| 2位 | 諸藤様 | 46 | こころ |
| 3位 | 河野様 | 48 | A・CITY |
| 女性の部 | | | |
| 1位 | 花田様 | 49 | こころ |
| 2位 | 大本様 | 51 | 下城ハイッ |
| 3位 | 井上様 | 56 | 下城ハイッ |

男性の部上位10名中5名がこころの方、女性の部でも上位10名中4名がこころの方と、こころチームの圧倒的な強さが際立った大会でした。



民児協・お楽しみ会

令和元年12月8日(日)に、大塚公民館にて障がいのある子どもたちとその家族を招待し、「お楽しみ会」を開催しました。23家族70名の家族とご来賓や関係者総数120名の参加となりました。

今回は縁日形式で企画し、綿菓子・ポップコーン・輪投げ・ヨーヨー釣り・バルーンアートなど7つのブースを設け、楽しんでいただきました。

お手伝いで参加した修道大学の11名の学生との交流は、子どもたちにも学生にも楽しいひと時となったようで、会場には活気と笑いがあふれていました。今後とも工夫を重ね、皆様に喜んでいただけるイベントを企画していきたいと考えています。



認知症講座



社会問題として注目されている高齢者の認知症を正しく理解するため、大塚公民館・広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センターとの共催により、10月12日(土)、11月2日(土)の2回にわたって、大塚公民館にて認知症講座を開催しました。

第1回目は、矢野脳神経外科・やのこどもクリニックの矢野隆先生に講師をお願いし、「医学的にみる認知症」について分かりやすく教えていただきました。

第2回目は、広島市認知症地域支援推進員の俵輝己氏による、「認知症の方との接し方や地域での関わり方」について、事例を交えて解説していただきました。

参加者は高齢の方も多かったようですが、中にはご家族で参加された方もおられ、「知らないと知らないでは全然違う」「認知症には怖いイメージがあったが、変わった」などの感想をいただきました。



大塚公民館まつり開催決定!

大塚公民館では、令和2年3月15日(日)に第7回「大塚公民館まつり」を開催いたします。皆様にお楽しみいただけるよう、午前10時～午後3時まで、盛りだくさんの内容で企画しております。詳細につきましては、『公民館だより』にてご確認ください。

表彰おめでとうです

永年の御活躍に改めて、敬意を表します。

(順不同)

◆令和元年度広島県社会福祉協議会会長表彰

A. C I T Y 茂木 辰雄 様

◆令和元年度広島市社会福祉協議会会長表彰

下城ハイツ 中川 東亜 様

ありがとうございました

善意銀行へのご寄付

●香典返しにかえて

(令和元年8月～令和元年11月末)

町名 寄付者御芳名 死没者名

大塚上 山根 武尚 様 山根 トミ子 様

大塚下 面出 秀明 様 面出 秀男 様

●一般寄付

(令和元年8月～令和元年11月末)

大塚下 菊田 晴美 様

大塚上 匿名希望 様

善意銀行へのご協力をお願いします

大塚・伴南学区社会福祉協議会では、活動資金の一助のため、善意銀行を開設しております。善意銀行へお寄せいただきました浄財は、大塚・伴南学区内の高齢者福祉事業などの活動資金として地域の福祉事業へ貢献するために有意義に使わせていただいております。有志の方による寄付行為や葬儀に伴う香典返し簡略の際には、ぜひご利用いただきませうお願いいたします。

●善意銀行へのお振込みは

広島市農業協同組合 大塚支店

普通預金 0002438

大塚・伴南学区社会福祉協議会善意銀行

代表 熊本 滋

●編集後記

昨年は台風15号・19号により関東を中心に甚大な被害が発生しました。被災された方々や被害に遭われた方々に心よりお悔み申し上げます。

一方で「令和」という新たな時代が始まり、2020年は東京オリンピック開催という大きな節目の年となります。

今年も様々な角度で見聞を深めつつ、より多くの情報をお伝えしたいと思います。引き続き、どうぞよろしく願いたします。

広報部一同